

**FFA 令和5年度 堺整骨院杯 第14回福岡県中学校(U-14)サッカー大会
実施要項（北部・南部ブロック共通）**

主 旨	公益社団法人福岡県サッカー協会は、中学校チームに所属する選手のサッカー技術の向上と健全な心身の育成、及び、中学校チーム指導者の指導技術の向上と相互の交流を図ることを目的とし、本協会に加盟登録する中学校チームの全てが参加できる大会として本大会を実施する。
名 称	FFA 令和5年度 堺整骨院杯 第14回福岡県中学校(U-14)サッカー大会 兼・KYFA 令和5年度 第37回 九州中学校(U-14)サッカー大会 福岡県代表決定戦
主 催	公益社団法人福岡県サッカー協会
協 賛	株式会社 堺整骨院西
協 力	株式会社モルテン、(株) アスカスポーツ
主 管	公益社団法人福岡県サッカー協会中学委員会
期 日 会 場	<1次ラウンド（ブロック予選）> 北部・南部の各ブロックで日程を定める。 <決勝ラウンド> ・1回戦 令和6年2月3日（土） 福岡フットボールセンター（人工芝） ※土曜授業を実施する学校について、調整可能な場合には午後の試合にします。 ・準決勝・決勝 令和6年2月4日（日） 福岡フットボールセンター（人工芝） ・予備日 令和6年2月10日（土）、11日（日） 会場未定 令和6年2月12日（月） 春日公園球技場（人工芝） ※10日、11日に会場が確保できなかった場合、12日に実施する。
参加資格	(1) (公財)日本サッカー協会に、原則的に令和5年9月29日までに第3種加盟登録した加盟チームであること。 (2) (公財)日本サッカー協会に第3種加盟登録された(1)のチームに登録された選手であること。なお、大会期間中に、一家転住等の理由により移籍または追加登録した選手が大会参加を希望する場合、公益社団法人福岡県サッカー協会3種委員長および本大会実行委員会が別途了承した場合に限り、大会参加を認める。 (3) 本大会出場資格を得た中学校・中学校合同チーム・拠点校部活動チーム・地域スポーツ団体単位で組織する1、2年生のチームであること。 (4) 選手数が不足している同種別の複数チームによる「合同チーム」の大会参加については、次の条件を満たしている場合においてのみ認めることとする。ただし、11名以上の選手を有するチーム同士の合同は不可とする。(2チーム以上可) ◆合同するチームおよびその選手は、それぞれ(1)～(3)を満たしていること。 ◆極端な勝利至上主義を目的とする合同ではないこと。 ◆大会参加申し込みの手続きは、それぞれのチームの代表者が協議の上、代表チームが行う。 ◆合同チームとしての参加を(公社)福岡県サッカー協会3種委員長が別途了承すること。 (5) 当該中学校に在籍し、かつ、(公財)日本サッカー協会の女子加盟チーム登録選手を、移籍手続きを行うことなく、本大会に出場させることができる。 (6) 地域スポーツ団体等（運営母体・母体となるクラブ）のU-15チームがクラブユース連盟へ加盟登録していないこと（クラブユース連盟に加盟しているクラブ内からは、いずれのU-15チームおよびセカンドチームも出場できない）。 (7) 参加者は全員スポーツ傷害保険に加入しておくこと。大会中の傷害及び疾病、事故については、本大会において応急処置を行うが、以後の責任は一切負わない。
参加チーム 及びその数	(1) 1次ラウンド（ブロック予選） 昨年度の参加チームの所属支部を考慮しながら、チーム数ができるだけ均等になるように、北部・南部の2ブロックに分ける。今年度のブロックは次の通り。 ・北部ブロック：北九州支部、筑豊支部 ・南部ブロック：福岡支部、筑後支部 (2) 決勝ラウンド（県大会） 1次ラウンド勝ち上がり各ブロック4チーム、計8チーム
競技規定	(1) (公財)日本サッカー協会『サッカー競技規則2023/2024』による。 (2) 大会参加申込をした最大25名の選手のうち、各試合の登録選手は最大18名とする。 (3) ①決勝ラウンドでは、交代に関しては、競技開始前に登録した最大7名の交代要員の中から最大7名の交代が認められる。(再交代は認められない。) (4) 決勝ラウンドでは、選手交代の回数については下記の通りとする。 ①後半の交代回数は3回までとする。(1回に複数人を交代することは可能) ②前半とハーフタイムでの選手交代は、後半の交代回数に含まれない。 (5) 決勝ラウンドでベンチ入りできる人員は、最大12名（役員5名、選手7名）とする。また、校長および教頭は、登録がなくてもベンチ入りできるものとする。 (6) 本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の措置については

	<p>大会の規律委員会（大会実行委員会を規律委員会とかわるものとする）で決定する。九州大会出場決定チームにおいて消化されていない退場処分については、九州大会にもちこされる。</p> <p>(7) 本大会期間中に警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。なお、警告は1次ラウンドから決勝ラウンドへはもちこさないものとする。</p> <p>(8) 決勝ラウンドでは、以下のとおりである。</p> <p>①テクニカルエリア：設置する。戦術的指示はテクニカルエリア内からその都度ただ1名の役員が伝えることができる。ただし、通訳を必要とする場合は計2名までとする。</p> <p>②第4の審判員：任命する。</p> <p>③アディショナルタイムの表示：実施する。</p> <p>④負傷者の対応として主審が認めた場合のみピッチへの入場を許可される役員の数：最大2名</p>
競技方法	<p>(1) トーナメント方式により、優勝以下第3位まで決定する。第3位決定戦は行わない。</p> <p>(2) 試合時間：60分（前・後半30分）</p> <p>(3) ハーフタイムのインターバル：原則として7分（前半終了から後半開始まで）</p> <p>(4) 勝敗が決しない場合、PK方式により次回戦進出チーム及び優勝チームを決定する。なお、PK方式に入る前のインターバルは3分とする。</p>
ユニフォーム	<p>(1) ユニフォーム（シャツ・ショーツ・ストッキング）については、正の他に副として、正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書に登録し、各試合に必ず携行すること（FP・GK用共）。</p> <p>(2) シャツの前面・背面に参加申込書に登録した選手固有の番号を付けること。ショーツの選手番号については付けることが望ましい。選手番号は1番から99番までの番号とする。</p> <p>(3) 決勝ラウンド組み合わせ抽選後のユニフォーム色の変更は認めない。</p> <p>(4) 審判が通常着用する黒色と同一または類似のユニフォームのシャツを用いることはできない。ゴールキーパーについても同様である。</p> <p>(5) ユニフォームへの広告表示は、福岡県中学校体育連盟規定により、これを認めない。</p> <p>(6) ユニフォームに他のチーム（各国代表・プロクラブチーム等）のエンブレム等が付いているものは着用できない。</p> <p>(7) 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち合いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。</p> <p>(8) 前項の場合、主審は、両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組合せを決定することができる。</p> <p>(9) (公財)日本サッカー協会選手の用具に関する運用緩和については、県中体連の規定に準ずる。なお、九州大会ではこの緩和は適用されない。</p> <p>(10) その他の事項は（公財）日本サッカー協会ユニフォーム規定に則る。</p>
審判員	参加チーム帯同審判で行う。参加チームは、資格を有する審判員を1名以上帯同すること。
表彰	優勝以下第3位チームまでに、表彰状を授与する。
参加申込	<p>(1) 参加申込し得る選手は、最大25名とする。</p> <p>(2) 参加申込は、所定の参加申込用紙に必要事項を記入の上、各支部実行委員宛に送付すること。</p> <p>(3) 申込締切日：1次ラウンド 令和5年9月29日（金） 2次ラウンド 令和6年1月29日（月）17時必着</p>
参加料	<p>1次ラウンド（ブロック予選）：各支部で定める。</p> <p>決勝ラウンド（県大会）：10,000円、試合当日に持参すること。</p>
経費	主催者は、交通費、宿泊費等の補助は行わない。
代表者会議	<p>下記のように代表者会議を行う。</p> <p>○1次ラウンド 各支部で定める</p> <p>○決勝ラウンド 令和5年2月1日（木）19:30 Zoomを使ってオンラインで行う。</p>
組合せ	<p>下記のように組合せ抽選会を行い決定する。</p> <p>○1次ラウンド 各支部で定める。</p> <p>○決勝ラウンド 大会実行委員会で抽選を行う。なお、1回戦は北部と南部の対戦とする。</p> <p>※シードは設けない。</p>
諸会議	各日、試合前に会場本部にて代表者会議を行うので、チームより監督またはベンチ入りするスタッフ1名が出席すること。その際、その日の全試合のマッチコーディネーションミーティングを行う。
その他	<p>(1) 大会規定の違反、その他不都合な行為があった時は、そのチームの出場を停止する。</p> <p>(2) 天候やコロナウイルスの感染拡大状況によっては、主審の判断で飲水タイムおよびcooling Breakをとることもある。</p> <p>(3) 競技開始70分前までに、会場本部にメンバー登録用紙3部（自チーム・相手チーム・本部）を提出すること。</p> <p>(4) 優勝チームは『KYFA 令和5年度第37回九州中学校(U-14)サッカー大会』に福岡県第2代表チームとして参加資格を得る。</p> <p>(5) 準優勝チームには『2024北九州カップ第31回中学生親善サッカー北九州大会』に福岡県推薦チームとして参加資格を得る。</p> <p>(6) 大会途中で辞退するチームがあった場合、実行委員長まで正式に連絡があった時点で本大会における過去の最も近い試合を不戦敗として扱い、その勝者にトーナメントの出場権をあたえる。</p>

	<p>(7) 出場選手は登録選手証（写真貼付されたもの）を必ず持参すること。不携帯の選手は当該試合への出場を認めない。</p> <p>(8) 決勝ラウンドの試合球は、モルテンペレーダ 5000。マルチシステム 24 球。</p> <p>(9) 参加申込書に記載された個人情報の利用は、主に次の 3 点です。 ① 参加資格の確認 ② プログラムへの記載 ③ 大会成績の公表 ②、③に同意できない場合、(公社)福岡県サッカー協会中学委員長、または大会実行委員長まで連絡すること。</p> <p>(10) 本大会要項に規定されていない事項については、本大会実行委員会において協議の上決定する。</p>
<p>新型コロナウイルス感染拡大防止に関すること</p>	<p>(1) 大会の参加にあたっては、各学校において十分に協議し、学校長の承認を得ること。</p> <p>(2) 各会場、チームで事前に十分な感染拡大防止に関する準備と確認を行うこと。教育委員会のマニュアルを遵守するとともに、後日大会実行委員会より送信する資料も参考にすること。</p> <p>(3) 感染拡大防止を最優先にするという観点において、実行委員会において大会形式やその他の変更、大会の中止、日程の変更などを決定する場合もある。</p> <p>(4) 感染症拡大防止等の影響で 1 次ラウンドが事前に中止、または途中で中止になった場合、決勝ラウンド（県大会）進出チームは、大会実行委員会の推薦するチームとする。なお、推薦にあたっては、基本的には中止を決定した時点で勝ち残っているチームから選考するものとし、その際、令和 5 年度新人大会の結果を十分に考慮するものとする。</p> <p>(5) 感染症拡大防止等の影響で決勝ラウンド（県大会）が事前に中止、または途中で中止になった場合、九州大会進出チームは、大会実行委員会の推薦するチームとする。なお、推薦にあたっては、基本的には中止を決定した時点で勝ち残っているチームから選考するものとし、その際、令和 5 年度新人大会の結果を十分に考慮するものとする。</p>